

## 「どう話す？」を解消。

### 令和8年度 技術者基礎能力向上研修 ～技術者コミュニケーション基礎(新人・若手技術者向け)～

○目的 現場での「何を、どう話せばいいのか」という悩みを解消。  
職人さんや地域住民の方との交渉・折衝場面で立ち止まらないための「伝え方の共通ルール」を習得します。  
**※本研修では、グループワーク形式で事例研究を実施します。他の受講者と意見共有ができる貴重な機会です。**

○対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員(主に新人・若手技術者向け)

○日時 令和8年5月27日(水) 10:00～16:00

○会場 ワークショップ24 4階 研修室(大垣市今宿6丁目52番地18)

○定員 40名(※先着順)

○持ち物 筆記用具、ノート(メモ用紙)

○受講料 3,000円 (テキスト代)

○主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

#### ○カリキュラム

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	(受付)	
10:00～12:00	1 オリエンテーション 折衝・交渉力が必要だと感じた場面を振り返り、 これから解決したいケースを考える  2 折衝・交渉とは 折衝・交渉時の心構えや知っておきたい心理バイアス(思い込み)を理解する ※ケーススタディ	株式会社イノヴィア 講師 西村 美穂 氏
12:00～13:00	(昼食)	
13:00～16:00	3 折衝・交渉の技法 (互いに良いゴールに導くために) 交渉・折衝の手順とポイント 交渉する際のテクニックと注意点  4 交渉に活かすアサーティブコミュニケーション 自分のコミュニケーションタイプを知る 自分も相手も尊重し、意見を伝えるテクニック  5 これからの折衝・交渉 ケース1)社内(上司、先輩)での交渉場面 ケース2)現場(発注者、他業者、地域住民)での交渉場面 * 解決したいケースの対応を考えます	
16:00	閉講、研修アンケート記入	

(注) 研修内容等については変更することがあります。随時休憩をはさみます。

(注) CPDS認定講習です。(5ユニット)

※年間取得ユニットに上限が設けられた学習プログラムです。詳細については、(一社)全国土木施工管理技士会連合会にお問い合わせください。

(注) **遅刻・早退があった場合、ユニット数が減少する可能性があります。**

(注) 設計CPD認定講習です。(5ポイント)